

# 令和8年度学校経営方針

丹波市立春日中学校

## 【学校教育目標】

「ふるさと春日を愛し 未来に向かって今を生きる生徒の育成」

## 【めざす生徒像】

・ 学び続ける生徒・自他を愛する生徒・挑戦する生徒  
(自立) (共生) (チャレンジ)

## 【めざす教職員像】

・ 生徒理解に努め、個々の成長を支援する教職員  
・ チームの一員として他と連携し、組織的に対応する教職員  
・ 互いに切磋琢磨し、常に研究し工夫改善し続ける教職員

## 【重点目標】

### 1 誰にでも居場所がある学校づくり

- ① 授業づくりや学級経営の充実を通して、生徒一人ひとりの成長を支え、互いに認め合いながら安心して過ごせる居場所づくりを推進する。
- ② 生徒理解に基づき、個性や教育的ニーズに応じた支援を行うとともに、特別支援教育の視点を生かし、一人ひとりのよさや可能性を伸ばす指導の充実を図る。
- ③ いじめ・心のアンケートを効果的に活用し、教育相談の充実と迅速な対応につなげる。
- ④ 「不登校未然防止マニュアル」に基づき、未然防止の取組を一層強化するとともに、初期対応の徹底と組織的・計画的な支援の充実を図る。
- ⑤ 生徒指導委員会や生徒支援委員会、不登校支援推進委員会において、情報共有と支援方針の共通理解に基づく組織的な対応を推進する。
- ⑥ 関係機関や家庭との連携し、多様な背景を持つ生徒への切れ目のない支援体制を構築する。
- ⑦ 個に応じた支援や多様な学びの場の工夫により、再登校や社会的自立に向けた段階的な支援を行う。
- ⑧ SNS等に関する情報モラル教育を推進し、適切な判断力の育成を図る。

### 2 主体的に学び続ける生徒の育成

- ① 「魅力ある課題の設定」「主体的な学び」「協働的な学び合い」を基本に、主体的・対話的で深い学びとなる授業実践を行う。
- ② タブレット端末を効果的に活用し、UD化・可視化を進め、生徒一人ひとりに応じた個別最適な学びの充実を図る。
- ③ アントレプレナーシップ教育を中心とした探究学習を系統的に推進し、生徒が将来の夢や目標を具体的に描き、自ら学び続ける態度を育成する。
- ④ 兵庫型学習システム等、習熟度別少人数授業の研究を進め、工夫・改善を図る。
- ⑤ 全教員による公開授業と研究協議を通して、授業づくりに関する共通理解を深め、実践の改善につなげる。
- ⑥ 家庭学習の内容・方法の工夫を図るとともに、生徒が目的意識をもって主体的に取り組む家庭学習の習慣化を進める。

### 3 教職員が生徒に向き合う環境づくり

- ① 会議の効率化を図るとともに、勤務時間を意識した働き方を推進し、業務改善を進める。
- ② 業務の精選や見直しなどを行い、生徒と向き合う時間の確保を行う。
- ③ ICTの効果的な活用により校務の効率化・簡素化を進め、持続可能な業務体制の構築を図る。
- ④ 部活動の在り方や活動時間の適正化を進め、生徒の成長を支える関わりの充実を図る。

### 4 地域や保護者に信頼される開かれた学校づくり

- ① ホームページや「春日中だより」で教育活動について組織的・計画的な学校広報を行う。
- ② 学校評価アンケート等を活用し、PDCAサイクルによる改善を図るとともに、方針や取組について情報発信に努める。
- ③ 保護者や地域の関係機関との連携を図り、積極的に地域行事等への参画を通して、協働による学校づくりを推進する。